

鹿角広域行政組合消防本部 潜水業務発足式を行いました。

令和3年7月20日、鹿角広域行政組合消防救助隊規程に係る潜水業務の発足式が行われました。これにより、水中における検索や救助などの潜水業務を行うことが可能となりました。

救助隊員のうち、適性試験と2年以上の訓練を経た15名が潜水業務に従事します。



救助服



活動服



潜水業務資格の記章 解説



- ・ベースは水をイメージした青色を使用。
- ・上部に鹿角をアルファベットで記載し、下部には鹿の角を表示。
- ・救命浮環に潜水救助隊の英語表記を入れ、記章の中心にダイビングフラッグと潜水士を表示。
- ・SINCE 2020は、潜水のための重機材が整備されるなど、鹿角消防が潜水業務発足に向けて本格始動した年を意味しています。



発足式では15名全員が揃いませんでしたが、鹿角消防の潜水業務を担う救助隊員として、今後も訓練を重ね、地域住民の安心、安全を守って行くことを誓いました。